

## さめがわの春を満喫 第16回鮫川ふるさと春まつり

今回で16回目となる「鮫川ふるさと春まつ り」は5月3日から5日までの3日間、村内 7つの会場で開催され、村内外から多くの行 楽者が訪れ、にぎわいを見せていました。

鹿角平観光牧場では、「春の焼き肉まつり」 が催され、大自然の中でバーベキューに舌鼓 を打ちながら連休の一日を楽しんでいまし た。また、農産物加工・直売所「手・まめ・ 館|では「春の味覚まつり」としてバイキン グ、ほっとはうす・さめがわでは「春の山菜 そば祭り」が開催され、大勢の来場者が鮫川 の味覚を堪能しました。モトパーク森(赤坂 東野字遠ヶ竜)では、「FMX in SAMEG AWA」が開催され、ライダーたちの迫力あ る技に大きな歓声があがりました。



華麗な技を披露したFMX



### 命の大切さなどを学ぶ 子どもたちがめん羊ふれあい体験



めん羊ふれあい体験は4月30日、中沢めん 羊の里づくり組合めん羊小屋(富田字中沢)で 行われました。こどもセンターの子どもたち 60人が参加。子羊と触れ合ったあと、おこ わや凍み餅などの郷土料理が振る舞われ、地 元の人たちと交流を図りました。



平成25度福島県各種功労者知事表彰は5月 15日、福島市で行われ、渡瀬区納税貯蓄組 合(藤田義人組合長)が優良納税団体として 知事表彰を受けました。当組合は、57年にわ たり期限内の高い納税率を誇り、住民の納税 意識の高揚に努めた功績が認められました。

## 田植えや郷土食を学ぶ 東京農業大学里山景観保全活動



東京農業大学の「第81回里山景観保全活動」 は5月18日・19日の2日間、村内で行われま した。活動には、学生15人が参加。田植え や強滝遊歩道の整備を行ったほか、落合地区 の人たちと交流を図りながら、郷土食につい て学びました。

# 感謝の気持ちを込めて 拳士がトレーニングセンター清掃



少林寺拳法連盟福島鮫川道院拳友会(小松 照義道院長) は5月11日、日ごろ練習の拠 点としている村農業者トレーニングセンター の館内の清掃作業を行いました。この日は拳 士約20人が参加し、窓拭きや床掃除を行い 汗を流しました。

棚倉警察署鮫川駐在所 半沢巡査部長が着任

3月29日付で、棚倉警察署鮫川駐在所に半 沢健巡査部長が着任しました。半沢巡査部長 は、福島市出身の33歳で、会津若松警察署 から転任されました。「地域の皆さんと一体 になって犯罪や交通事故を減らしていきたい です」と抱負を語ってくれました。

# 松本トメさんの白寿を祝う 大正3年生まれ満99歳を迎える



大正3年5月10日生まれで満99歳を迎えた 松本トメさん(富田字鍬木田)に同日、ひだ まり荘において大樂村長から白寿を祝う表彰 状などが手渡されました。「裁縫が得意で手 先を動かしていました。あとは、よく食べる ことです」と長寿の秘訣を教えてくれました。

# 村政TOPICS



さまざまな意見が出された説明会

村政TOPICS

りなどを図っていきます。、地域のコミュニティづ者への支援や商店の活性し、高齢者などの買い物し、高齢者などの買い物 業を運営。 商工会が主体となって事業は、国の補助を受 会を立ち-会

活発な意見が交わされま 店舗づくりを目的に開催 地域住民の意見を集約. 活から、 民 物弱者の解消と愛着 のの コミュニテ 店舗運営や 言

五月十四日、村商工会で行者支援事業の住民説明会はき店舗を活用した買い物弱 十四日

説明会で意見交わt 見い物弱者支援事業 坂中野字新宿地内の空 す業

焼却炉監視委員会の監視の安全確認運転を始め、仮設する予定で、七月上旬には 焼却炉監視委員会の監視の安全確認運転を始め、仮設する予定で、七月上旬には工事は六週間程度で完了 染され と、本格稼働となり る予 の処理が

、大方の開催し、 却炉設置工事を再開しまでは五月二十二日に仮設得られましたので、環境、大方の皆さまから理解、対方の皆さまから理解開催し、説明を重ねた結開催し、説明を重ねた結

元の 0 て仮設焼却炉設置工事環境省は青生野地区に の懸念の声に配慮し、今されたため、環境省はいの方々から反対署名が見ひかりを対いるのでであるための施設です。 図るための施設です木類などを焼却し減 落ち葉などの で配慮し、4環境省は4 今地提

5月22日に再開仮設焼却炉設置工売

事